

諸橋轍次博士生誕140周年
漢字文化理解力検定と漢詩大会を実施

三条市名誉市民で「大漢和辞典」の編者である諸橋轍次博士の生誕140周年を記念した「第6回諸橋轍次記念漢字文化理解力検定」と「第15回諸橋轍次博士記念漢詩大会」を実施します。現在、受検者と漢詩を募集中です。

【本件のポイント】

- 諸橋轍次博士の生誕140周年を記念した「第6回諸橋轍次記念漢字文化理解力検定」と「第15回諸橋轍次博士記念漢詩大会」を実施
- 現在、漢字文化理解力検定の受検者、漢詩大会の漢詩を募集中

【本件の概要】

1 第6回諸橋轍次記念漢字文化理解力検定

(1) 漢字文化理解力検定

漢字文化に関して、総合的な知識と理解力を問うものです。漢字の読み書きや熟語の意味用法に加え、文字や語彙にまつわる事項も含まれます。得点に応じて段位等級を認定します。

- ア とき 10月1日(日) 午前11時～正午
- イ 検定料 一般3,000円(学生以下無料)
- ウ 応募期限 7月31日(月) 当日消印有効
- エ 応募方法 募集要項を確認の上、郵送で応募ください。



諸橋轍次記念館ホームページ

(2) 生誕140周年記念イベント

ア 生誕記念講演

- (ア) とき 10月1日(日) 午後1時
- (イ) 講師 ㈱大修館書店 デジタル事業開発部 山口 隆志 氏
- (ウ) 演題 不可能を可能に～『大漢和辞典』デジタル化の道のり～

イ 生誕記念漢字文化市民交流会

- (ア) とき 10月1日(日) 午後2時
- (イ) 内容

博士の生涯・業績や漢字文化について、漢字文化理解力検定委員会の委員等を交えて語り合います。詳細は、ホームページで追ってお知らせします。

2 第15回諸橋轍次博士記念漢詩大会

現在、漢詩を募集しています。審査により受賞された方に、11月の表彰式・

りゅうしょうきょくすい
流觴曲水に参加いただきます。

- (1) 応募区分 一般の部、学生の部、生誕記念の部（新設しました。）
- (2) 応募条件
一般の部、学生の部は自由題、生誕記念の部は、博士の生涯、業績、故郷など生誕記念に関する未発表の七言絶句で、ふりがな付きの書き下し文を併記してください。一般の部、学生の部は一人2首まで、生誕記念の部は一人1首とし、合計一人3首まで応募できます。
- (3) 応募料 一般の部1首1,000円（学生の部、生誕記念の部は無料）
- (4) 応募期限 7月31日（月）当日消印有効
- (5) 生誕140周年記念イベント

ア 生誕記念講演

(ア) とき 11月11日（土）午後2時～3時30分

(イ) 講師 国士舘大学教授 藤田 梨那 氏

(ウ) 演題 祖父郭沫若と日本

イ 表彰式・流觴曲水

(ア) とき 11月12日（日）午前10時～正午

※詳細は追って御連絡します。

- ※ 会場は、いずれも諸橋轍次記念館です。
- ※ 1(2)と2(5)アの聴講、イの観覧は申込み不要です。

■諸橋轍次（1883-1982年）

三条市（下田地域）で誕生。父の影響で幼少期から漢学に触れ、教師を目指して東京高等師範学校に入学。卒業後は教師をしつつ漢学の研究を深め、当時の文部省から中国留学を命ぜられる。帰国後、大漢和辞典の編さんを始める。当時の宮内省から皇太子明仁親王殿下（現在の上皇陛下）への漢学の御講義を委嘱され、浩宮様（現在の天皇陛下）御誕生の際にはお名前選びの一人になる。昭和35年までに大漢和辞典全13巻を刊行。昭和37年下田村名誉村民に選ばれる。昭和40年文化勲章、昭和51年勲一等瑞宝章を受章。

■諸橋轍次博士生誕140周年イベント

上記イベントに加えて、次のイベントも実施します。

- 1 特別記念講演 教学相長ず -教育者としての諸橋轍次博士- 6月11日（日）
- 2 三条市立大学公開講座 6月16日（金）午後2時～3時

※いずれも会場は諸橋轍次記念館です。詳細はホームページを御覧ください。

【問合せ】 三条市市民部 生涯学習課 生涯学習推進係 泉田
電話：0256-32-4811